

令和2年度有田川町少年少女発明クラブ 第9回目の活動の様子（1月23日）

今回は静電気実験です。
冬になると衣服を脱ぐとき等にパチッとなりますよね？色々な実験を通じて、静電気のことを知りましょう！

まずは静電気の基本的な話を先生から聞きます。
次に、静電気を検出する器械『はく検電器』作りにチャレンジ！



はく検電器を作ったよ。マイナス電気を帯電しているものを近づけると、容器の中のアルミ箔が動きます。ティッシュでこすったストローを近づけてみよう！

通常は↓のとおり、ストロー1本を近づけますが…
(ちゃんとアルミ箔動きました♪)



↓小さいストローを大きいストローの中に入れてみる子も！

(これもアルミ箔がよく動きました(°▽°)スゴイ!)

↑「俺の必殺技！2本剣！！」

(アルミ箔、よく動きました(°▽°)オッ!)



続いては、電気クラゲ。
ナイロンひもを裂いてクラゲのようにします。
ティッシュでこすった下敷きを近づけると、ふわふわ〜と空中を漂います。
が、「（電気クラゲが）手えからはなれへ〜ん！」



ラストは、静電発電機の種類である『ヴァンデグラフ』。
本来なら、スイッチを入れると二つの球体の間に火花の
ような稲妻のような光が発生します。
でも、この日はあいにく大雨…☂
静電気の大敵(?)の湿気のため、光は見られませんでした…(;▽;)



今回印象的だったのは、ストローの時のようにみんなから「こうしたらどうなるんだろう？」というアイデアがたくさん出てきたことです。今後もそういった好奇心を大切にしていってね！